

適用規格						
定格	使用温度範囲	-40℃ ～ +85℃		保存温度範囲	-25℃ ～ +75℃ (梱包時)	
	特 殊 性	—		適合ケーブル	φ 2mm × 2本	
性 能						
	項 目	試 験 方 法		規 格		
構造	外観, 構造, 寸法	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。			○	○
光学的性能	挿 入 損 失	波長 1310±30nm (LED)にて下記の測定系にて測定する。 光源 マスダコート SC マスターレセプタクル 被測定サンプル パワーメータ		1.4 dB以下 (SM) 0.7 dB以下 (GI) モードスクランブル使用時	○	—
	反 射 減 衰 量	波長 1310±30nm (LD)にて測定する。		40 dB以上 (SM)、22 dB以上 (GI)	○	—
機械的 性能	繰 り 返 し 動 作	200 回の抜き差しを行う。		① 試験後挿入損失変動:0.3 dB以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐 振 性	周波数 10 ～ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 加速度 98 m/s ² で 2 軸方向各 2 時間 試験する。			○	—
	耐 衝 撃 性	加速度 981 m/s ² , 作用時間 6 ms, 正弦半波 2 軸方向各 3 回試験する。			○	—
	ケーブルクランプ 部の引っ張り強度	200 Nの引張力をケーブル軸に加える。			○	—
環境的 性能	温湿度サイクルの 耐湿性	温度 -10 ～ +65 °C、湿度 90 ～ 96 %中に 10 サイクル (240 時間) 放置する。		① 試験後挿入損失変動:0.3 dB以下 ② 破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温 度 サ イ ク ル	温度 -40 °C～ +75 °C, 8 h/サイクルを 42 サイクル試験する。			○	—
	耐熱性	85 °C、240 h放置			○	—
	耐寒性	-40 °C、240 h放置			○	—
	塩 水 噴 霧	濃度 5 %の塩水, 500 時間放置する。		機能を損なうような、はなはだしい腐食 がないこと。	○	—
	△の数	訂正記事		設計	検図	年月日
△						
備考				承認	MT. SHIBUTANI	18.02.01
				検 図	FS. YOSHIDA	18.02.01
				担 当	TY. SATO	18.02.01
				製 図	MK. INOUE	18.02.01
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5961 (IEC 61300シリーズ) を適用している。						
注 QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目				図番		SLC-178478-31-00
HRS	製 品 規 格 表			製品名		MF10S-WP22C50-0200 (31)
	ヒロセ電機株式会社			製品コード		CL709-0212-3-31
						△ 1/1